

形式：対面セミナー

補足： 配信はありません。会場にお越しの上、ご受講ください（会場が未定の場合は、お手数ですが、Web ページでご確認ください）

ジャンル：MOT（R&D 戦略、マネジメント、技術経営）

講習会コード： t d s 2 0 2 4 0 4 2 4 a 1

チームマネジメントはリーダーが取り組む重要な仕事のひとつです。R&D 部門のリーダーに求められるチームマネジメントの考え方やフレームワークを用いた実践方法、メンバーのやる気と共創を引き出すコミュニケーションのポイントを解説します。

## 研究・開発リーダーのためのチームマネジメント実践手法

～成果最大化に向けたチームリーダーへの期待と役割、R&D の特性を踏まえたマネジメント技術～

講師：（株）ケミストリーキューブ 代表取締役 イノベーションコンサルタント 平木 肇氏

【ご紹介】1992 年筑波大学を卒業、シャープ（株）入社。エンジニアとして先端電子デバイスの研究開発・製品開発・生産技術開発に取り組む。通産省（当時）主幹の次世代研究プロジェクトに参画。99 年（株）日本能率協会コンサルティング入社。14 年間にわたり、技術経営（MOT）、イノベーションマネジメント、研究開発（R&D）マネジメントを主領域としたコンサルティングに従事。2014 年（株）ケミストリーキューブ設立。『技術人材の知恵を、価値を創り出す力に変える』をコンセプトとして、ものづくり企業・技術系企業の技術力・価値創造力の強化と人材の開発を支援している。

- 日程 2024 年 4 月 24 日（水） 10:00 ～16:00
- 会場 東京 ※都内中心部で調整中
- 受講料 36,300 円（税込） ※2/24（土）までにお申込の場合、**29,040 円（2 割引）**となります

### <プログラム>

#### 1. 研究・開発部門におけるチームマネジメントの重要性

- ・企業を取り巻く変化と危機感
- ・イノベーションとは「顧客価値の創造と事業の具現化」
- ・変化する R&D の役割と現場の悩み
- ・イノベーションを生み出すための 3 つの資源 ～テクノロジー・プロセス・チーム～
- ・チームマネジメントは R&D 自己変革の鍵を握る

#### 2. チームマネジメントのコンセプト

- ・チームとは、リーダーとは
- ・管理作業をこなすことがマネジメントではない
- ・マネジメントとは「明日を創造するために、現在を変え続けること」
- ・リーダーシップとマネジメントの関係 ～マネジメントはリーダーのための技術～
- ・担当者の延長線上ではリーダーにはなれない
- ・コミュニケーションに投資せよ ～コミュニケーションはリーダーの武器～
- ・リーダーに必要な 4 つのコミュニケーション力
- ・大切なのはマインドセット ～やってみる・気づく・学ぶ～
- ・2 軸志向 ～チームマネジメントの基本思想～

#### 3. チームマネジメントの実践

- ・実践のための 5 つのフレームワーク
- ・フレームワーク①チームビジョン ～未来へ向けた意思を共有する～
- ・フレームワーク②フューチャーマップ ～チームのグランドデザインを描く～
- ・フレームワーク③マイプラン ～チームメンバーの成長を加速する～
- ・フレームワーク④見える化 ～見える化がコミュニケーションを活性化する～
- ・フレームワーク⑤振り返り ～個人の気づきを組織の知に変える～

#### 4. チームマネジメントの意味 ～継続的なチームの進化に向けて～

- ・組織力の 3 つの要素 ～クリステンセンの主張から～
- ・真の狙いは組織文化をつくること
- ・組織文化づくりはリーダーの仕事
- ・イノベーションを生み出す組織文化の特徴
- ・マネジメントは経験の科学
- ・「やってみる」ことを大切に

#### 5. 事例紹介

#### 6. ケミストリーキューブの紹介

### <習得知識>

- ・研究開発部門におけるリーダーの役割とリーダーシップの考え方
- ・研究開発部門のリーダーに求められるマネジメント力
- ・リーダーシップを実践するためのマネジメント技術とその活用ノウハウ
- ・メンバーのやる気と共創を引き出すコミュニケーション

### <こんな方におすすめです>

製造企業・技術系企業の経営者、技術・開発部門長、マネージャー、リーダー、技術者・研究者、技術・開発企画部門、技術人材の教育・育成を担う部門などで、

「リーダーになったばかりで基礎から学びたい」

「イノベーションを生み出す力を高めたい」

「生産性を高めたい」

「現場のマネジメントを変えたい・進化させたい」

「リーダー・マネージャーを育てたい・教育を実施したい」

方にお勧めです



### <講義概要>

研究・開発現場を担うリーダーの仕事は、業務計画の立案や予算作成、進捗管理や業務報告などの管理作業をこなすことではありません。現場の「経営者」として、チームの明日を創造し、現在を変え続けていくためのチームマネジメントを実践することです。そして、チームマネジメントは、研究・開発現場のイノベーションを生み出す力を高めるために、リーダーが取り組む最も重要な仕事のひとつです。

本セミナーでは、ケミストリーキューブが様々な企業の R&D 現場を支援する中で培った実践手法をもとに、チームマネジメントの考え方とフレームワークを解説します。

# <お申込要項>



下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

03-6261-7924

申込講座	2024/4/24 研究・開発リーダーのためのチームマネジメント実践手法		
会社名※			
所在地※ (請求書等の送付先)	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (紙請求書) <input type="checkbox"/> 銀行振込 (PDF 請求書) <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [ ] 月 [ ] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

## お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先: <a href="mailto:entry@tech-d.jp">entry@tech-d.jp</a> メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	<a href="https://tech-d.jp/">https://tech-d.jp/</a> の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

### <注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

## お支払について

### <期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

### <方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

### 【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店 (909)
口座番号	(普) 0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン ( <a href="http://www.tech-d.jp/">http://www.tech-d.jp/</a> )		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		